

中学校

c1-21

# 度数分布

(ヒストグラムの意味)

1 学年

### 【ねらい】

目的に応じて資料を収集し、表やヒストグラムにして、その資料の傾向をよみとることができる。

### 【特徴】

- ◇ 40 個までの資料で度数分布表を作成することができます。
- ◇ ヒストグラムが自動的に作成されます。

### 【関連する単元】

- ◇ 中学 3 年「標本調査」

▶ 度数分布表・ヒストグラム

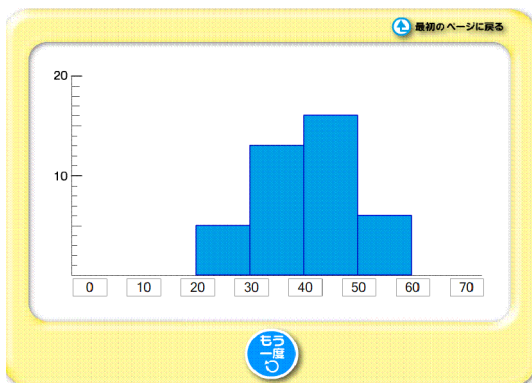
▶ シミュレーション

【活用場面】 導入段階の課題提示、数学的活動の後の検証



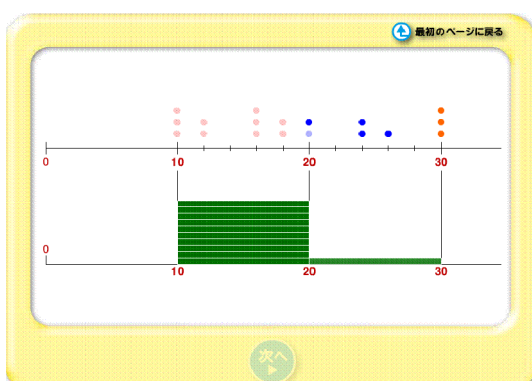
### 資料から度数分布表を作成し表示することができます

- ◇ 40 個までの資料で度数分布表を作成することができます。
- ◇ 階級値を用いて、平均値を求めることができます。
- ◇ その他の代表値を確認し、それぞれの特性を理解します。  
→ 「中央値」、「最頻値」、「相対度数」



### 度数分布表から自動的にヒストグラムを表示することができます

- ◇ 度数分布表の度数を入力した後に、ヒストグラムが自動的に表示できます。
- ◇ 入力画面に戻ってデータ修正をしたり、新規の分布表を作成したりすることができます。
- ◇ ヒストグラムの作成過程を確認しながら授業を進めていくことができます。
- ◇ ヒストグラムの分布状況から、資料の全体の様子、特に散らばり具合を確認することができ、目的に応じた代表値の使い方を学習することができます。



### ヒストグラムの階級の取り方をシミュレーションします

- ◇ 度数分布表の階級にある「以上」「未満」の区別をしてヒストグラムに反映させます。
- ◇ 数学用語の意味を理解するのに役立ちます。